

第1学年 学年末評価範囲表

日	限	教科	範 囲	提出物・ポイントなど
2 月 21 日 (月)	1 限	理科	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P 1~224 ワーク P 1~121 学習ノート P 1~ 64 (ただし、地層の部分はふくみません) カラープリント 1~17 <p>* 作図のために定規が必要です。</p> <p>○学年末評価ということで、 「1、2学期の学習範囲（初め～光）」、 「3学期の学習範囲（音～地震）」について半々の割合で出題する予定です。</p>	<p>【提出物】21日（月）まで</p> <ul style="list-style-type: none"> ワーク（学習ノートの方を提出） カラープリント13~17 丸付け、直しをしっかりとする * 複数回チャレンジすればするほど、問題を解く力が身に付くはずです。 <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1・2学期の定期評価で出題したものの中から、いくつか選んでもう一度出題します。しっかりと見直しをしておきましょう。 <p>☆実験器具の基礎操作の確認。</p> <p>☆グラフのかき方の確認。</p> <p>☆光や力の作図の確認。</p> <p>☆質量パーセント濃度、溶解度と再結晶、密度などについての計算練習。</p> <p>☆P波やS波の伝わる速さを求める計算練習。</p> <p>☆初期微動継続時間から、震源距離を求める計算練習。</p>
	2 限	数学	<ul style="list-style-type: none"> 教科書 P153~P220 ワーク P96~P131 章のチェックプラス P10~P13 カラプリ 10~13 <p>【持ち物】</p> <ul style="list-style-type: none"> 定規（三角定規または直定規） コンパス <p>※分度器は使用できません。</p>	<p>【提出物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ワーク 章のチェックプラス カラプリ <p>提出締切：2/21日（月）</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 同じ問題でも何度も繰り返し解き、解き方・考え方を理解すること。 作図をできるようにすること。
3 限	技術		<p>○教科書 P71、72上、75、77 P78、90、91</p> <p>○授業で使用したプリント</p>	<ul style="list-style-type: none"> 製作中心の出題をします。プリントなどを見直しておく 木工作品、木工作品レポートは必ず提出すること。
	家庭		<p>○教科書 p 78, 79 p 82, 83, p 90~101 p 186~187</p> <p>○ハンドノート p 40~41, p 44~49 p 100, 101</p> <p>○授業中に配布したワークシート</p>	<p>【提出物】</p> <ul style="list-style-type: none"> ハンドノート（ワークの該当ページに、<u>ふせんをつけてください。</u>） 授業ノート <p>* 授業中にチェックします。指定の日まで仕上げておくこと。</p> 

日	限	教科	範囲	提出物・ポイントなど
	1限	国語	○教科書 p126~143、p150、151 p170~174、p188、189、 p224~226、p242~246 「『言葉』をもつ鳥、シジュウカラ」「大阿蘇」「漢文の基礎知識」「矛盾」「故事成語」「漢字に親しもう 4」「文法 文の組み立て」「表現技法」「月の異名」 ☆国語の学習 p78~94、 p107~114、 p126~131、p154 ☆漢字練習ノート p58~79 (p68~71は除く) ☆カラプリ 10、12、14	<p>【提出物】 <u>最終〆切 テストの日</u> ☆未、再提出のワーク、カラプリ</p> <p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ノートやプリント、ワークやカラプリの解説等をよく読み、理解しておこう。 問い合わせに対する答え方に注意しよう。 (例)「なぜ?」→「～から。」「どういうこと?」→「～こと。」等 漢字や月の異名は何度も書いて覚えよう。 訓読文⇒書き下し文、故事成語の意味を理解しておこう。 文法は何度も何度も問題を解いて、文の成分が正しく答えられるように理解しておこう。 表現技法を使って、主語・述語の整った文が作れるようにしておこう。
2月22日(火)	2限	社会	<p>【地理】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P84~117 資料集 P74~95 自主学習 P50~65 <p>【歴史】</p> <ul style="list-style-type: none"> 教科書 P60~75 資料集 P50~69 自主学習 P28~35 	<ul style="list-style-type: none"> アフリカ州、南北アメリカ州の自然・産業・人々の暮らしについて理解しておく。 武士の成長の様子、鎌倉幕府のしくみ、蒙古襲来の様子などについて自主学習などを使って理解しておく。 2月実力テストの試験範囲内の問題の中から、同様の問題を出題。 <p>【提出物】</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史・地理の自主学習ノートを係に提出。 自主学習の範囲について不明な点は質問に来てください。係は2/22(火)の放課後までに出席番号順に並べて教室後ろに置いておく。
	3限	美術	<ul style="list-style-type: none"> 色彩について 教科書 p76~78 資料集 p4~5 レタリング 教科書 p66、資料集 p64 アクリルガッシュの使い方 受け継がれる日本の美 教科書 p30~37 実技あり 定規・コンパス・色鉛筆準備 	今までのテストをしっかり復習しよう。 

日	限	教科	範囲	提出物・ポイントなど
2 月 24 日 (木)	1 限	英 語	○教科書 Unit 10まで ~P107 ○ジョイフルワーク ~P117 (ただし、P105、108、109除く) ○語順トレーニング ~P26 ○授業、課題等で使ったプリント (カラープリント含む)	<p>【ポイント】</p> <ul style="list-style-type: none"> 過去形、want to 等の表現、現在進行形、代名詞を中心にしっかりと理解しておく。 その他、1年間で学習したことを全て復習しておく。 <p>【提出物】</p> <p>ジョイフルワーク ★丸付け・直しのないものは不可</p> <p>ワークは全クラス、テスト当日に提出</p>
	2 限	保 体	<p>【保健分野】 教科書 P34~45 保体ノートP18~33、40の1、2</p> <p>【体育分野】</p> <ul style="list-style-type: none"> 柔道 実技書 P252~266 保体ノートP88、89 バスケットボール 実技書 P108~129 保体ノートP64~67 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書、実技書をよく読む。 保体ノートの要点の整理、仕上げの問題等をやる。 各競技の用語、技の名称、コートの名称、ルール、歴史等を確認しておく。 <p>【提出物】</p> <p>・保体ノート (範囲になっているところをやって提出) テスト当日 提出</p>
	3 限	音 楽	<p>教科書 「Let's Search For Tomorrow」 P34~37 「雅楽」P52~55 「箏曲 六段の調」P56~57 「日本の民謡」P58~63 アルトリコーダーの運指 校歌の歌詞</p> <p>器楽教科書 「箏」P40~43、47 「三味線」P50~55 「尺八」P66~68</p> <p>ワーク(音楽のキャンパス) P7、10、11、12 24~29、40~48</p>	<ul style="list-style-type: none"> 授業の内容と、配布プリント、教科書・ワークの該当部分をしっかりと復習しておくこと。 聴き取り問題あります。 <p>提出物：音楽のキャンパス(ワーク)</p> 

失敗したところでやめてしまうから失敗になる

成功するところまで続ければ、成功になる

b y 松下 幸之助